

## 「第 11 回放射線管理士セミナー」開催後記

静岡県放射線技師会管理士部会 鈴木 康太

令和元年 11 月 23 日（土）に静岡市立静岡病院にて「第 11 回放射線管理士セミナー」が開催されました。当日は、静岡県放射線技師会から 31 名、神奈川県放射線管理士部会から 6 名の、計 37 名が参加されました。

セミナーは、各県管理士部会の活動報告、特別講演「静岡県の原子力災害対策」、実習「セグメント法の紹介及び実習」、意見交換会「原子力災害における診療放射線技師の役割と今後展望」の内容で実施されました。

まず、神奈川の吉田副部長からの活動報告を拝聴させていただきましたが、神奈川県放射線管理士部会の積極的・精力的な活動内容に、とても良い刺激を受けました。

特別講演は、静岡県危機管理部原子力安全対策課課長の望月勇人先生に講演をしていただきました。静岡県の原子力安全対策の現況や広域避難計画の策定の内容、オフサイトセンター等のハードウェアの紹介といった防災への取り組みについて詳しい説明がありました。

NAS チームによるセグメント法の紹介及び実習では、最初にサーベイメータの使用方法和セグメント法について講義していただきました。参加者の多くがサーベイメータに触れる機会がほとんど無かったため、使用方法から教授いただけただけのはとてもありがたかったです。またセグメント法はアニメーションを用いて説明していただき、すぐにイメージすることができました。実習では、用意できるサーベイメータが数台だったため、足りないところはプラコップをサーベイメータに見立てて練習しました。神奈川の皆様のナイスアイデアです。セグメント法をやってみると「これは効率よく簡便にできるなあ」と納得。来年の原子力防災訓練で早速使ってみようと思います。そして最後はマントルを体にしのばせ、宝探しならぬ汚染箇所探し。本当にわかりやすく楽しく学ばせていただきました。

意見交換会では、震災時に福島で活動された小野様、吉田様から貴重な経験談をいただきました。実際に現場を経験している方のお話には説得力があり、非常に勉強になりました。

県民の安全と安心を守る意識を改めて高めることができ、原発保有県の我々にとっては非常に有意義なセミナーとなりました。最後に、ご講演いただいた先生方、神奈川県放射線管理士部会の皆様に厚く御礼を申し上げます。

